



平成30年度北郷小学校グランドデザイン

学校教育目標

自ら 進んで 励む子

重点目標

よさを認め合う

第1ステージ かかわる

第2ステージ のびる

第3ステージ つなぐ

やさしい子

- ・自分からあいさつをする
- ・友だちと仲良くする
- ・仲直りができる
- ・ありがとうといえる
- ・きまってるまを助ける
- ・困っている子を助ける
- ・自分友だちのよさを知る

考えを持つ子

- ・考えを書く、聞く、話す力を伸ばす
- ・漢字、計算の練習にはげむ
- ・学習用具を整える
- ・家庭学習にはげむ
- ・読書にはげむ

たくましい子

- ・朝運動にはげむ
- ・協力して掃除にはげむ
- ・進んで行動し、最後まで責任を持ってはげむ
- ・目標をたて運動にはげむ(持久走・水泳・縄跳び等)

安心・安全な学校

- 安心できる人間関係
 - ・異年齢集団活動
 - ・道徳教育(規範意識と命の教育)
 - ・いじめを許さぬ人権意識の徹底
 - ・居場所がある学校
- 安全な教育環境と危機管理
 - ・設備の充実と点検
 - ・災害や感染症発生時の迅速な対応
 - ・不審者対応・交通安全

授業がわかる学校

- 教師の授業力向上
 - ・「学びを楽しむ子」の育成
 - ・外部講師の招聘
 - ・子ども理解をもとにした教材研究と授業実践
 - ・学力学習状況調査を踏まえた工夫改善
 - ・英語・道徳教育の研究
- 子どもの確かな学び
 - ・発信～対話～深い学び
 - ・基礎、基本の定着
 - ・読書習慣の定着
 - ・ユニバーサルデザインの導入

信頼される学校

- 学校全体の資質向上
 - ・実態に即した教育課程の編成
 - ・頼もしい教職員集団
 - ・教師の品格を意識発信～
 - ・学校から情報発信～ホームページの更新活用
 - ・学校評議員制度活用
 - ・P D C Aによる評価
 - ・子ども・保護者・教師へのアンケート
 - ・園、小、中学校、家庭地域との連携を視野に入れた教育活動

学校経営目標

「学びを楽しむ子」の育成

授業がわかる子
90%

子ども理解につとめ、互いのよさを認め合える細やかな学級経営を行い、安心できる人間関係を築く

学校が楽しい子
90%

信頼される学校づくりのために「連携」を意識した教育活動を行い、教育の成果を随時外に発信する

頼もしい教職員
95%

